

山形県収入証紙
はりつけ欄
(消印をしないこと)

×整理番号	
×審査結果	
×受理年月日	年 月 日
×認可番号	

採取計画認可申請書

年 月 日

山形県知事

殿

住 所

氏名又は名称及び

法人にあつてはそ

の代表者の氏名

登録年月日 年 月 日

登録番号 採石登録第 号

電話番号

郵便番号

採石法第33条の規定に基づき、次のとおり採取計画の認可を申請します。

1. 岩石採取場の区域

区分	所在地	地目		面積	所有者		権原の種類	備考 (契約期限)
		台帳	現況		住所	氏名		
採取場								
	小計							
破碎・選別工場								
	小計							
たい積場								
	小計							
沈殿池								
	小計							
その他								
	小計							
合計								

※注 採取場の区分は保全区域を含む。

2. 採取をする岩石の種類及び数量

岩石の種類	年間採取量(トン)								月間最大採取量 (トン)
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	計	
()									
()									
()									
計									

3. 採取の期間

年 月 日から 年 月 日まで
 (又は) 認可の日から 年 月 日まで
 今後の採取予定年数 () 年間

4. 岩石の採取の方法及び採取のための設備その他の施設に関する事項

(1) 採掘方法

① 採掘方法

露天掘	坑内掘
階段式採掘法	残柱式採掘法
傾斜面採掘法	柱房式採掘法
グローリーホール法	中段採掘法
	シュリンケージ法

② 採取の概要

露 天 掘	表土の厚さ	最高	m	最小	m	平均	m	
	表土の除去範囲				m ²	トン		
	表土除去に使用する機械の名称及び台数							
	表土の除去方法							
	掘採する高さ	m	階段の高さ	m	階段の幅			
	計画階段数	段	掘採勾配	度	保全区域の幅			
	ベンチ形成方法							
	坑内掘	天盤の厚さ	m	坑の掘り下げ深度	m			
		残柱の大きさ及びその間隔						
		坑の幅及び坑道の支保						
	坑道内の通気方法							

(3) 火 薬

① 火薬類使用の有無 有 ・ 無

② 火薬類の種類及び年間使用予定量

区 分	種 類	製 品 名	1 年 間 の 使 用 予 定 量
火 薬 (kg)			
爆 薬 (kg)			
雷 管 (個)			
導 火 線 (m)			

③ 発破規格（1回当たり）

通 常 の 場 合	さ く 孔 の 数	
	〃 径	
	〃 長 さ	
	〃 方 向	
	一孔当たりの装薬量	

④ 小 割 発 破

ア. 小割の有無 有 ・ 無

イ. 小割発破の有無 有 ・ 無

ウ. 小割機使用の有無 有 ・ 無

エ. 使用する機械の名称・能力・台数

機 械 の 名 称	形 式	能 力	台 数

(4) 破 碎 選 別

① 破碎選別の有無 有 ・ 無

② 選別の方法 手選別・機械破碎選別

③ 機械破碎選別による場合

ア. プラント月産能力 トン

イ. 使用する機械の名称・能力・台数等

機 械 の 名 称	能 力	台 数	備 考

(5) 水 洗

① 水洗の有無 有 ・ 無

② 水洗設備の名称
及び台数

名 称	
台 数	

③ 洗浄水の使用方式 循環使用・直接排水

④ 取水場所、取水方法、取水量、使用する機械の名称及び台数

洗浄水の取水場所	洗浄水取水方法	1日当たり取水量	使用機械名称及び台数
河 川 水	ポンプアップ	m ³ /日	
地 下 水	導水路等設置	m ³ /日	
その他 ()	その他 ()	m ³ /日	
計		m ³ /日	台

(6) 採取場内における原石、製品、廃土、廃石の運搬機械

用 途	名 称	能 力	台 数	備 考
原 石				
製 品				
廃 土				
廃 石				

5. 岩石の採取に伴う災害の防止のための方法及び施設に関する事項

(1) 岩石採取場の周辺300m以内における土地の利用状況及び公共施設、建物等の状況

(2) 一般的に予想される災害の態様及びその災害が影響を与える範囲並びに災害防止措置

① 土地の崩壊、亀裂、陥没、落石等

ア. 災害の態様及びその災害が影響を与える範囲

イ. 災害防止措置

② 騒音

ア. 騒音発生の態様及びその騒音が影響を与える範囲

イ. 騒音災害の防止措置

③ 振 動

ア．振動発生の様態及びその振動が影響を与える範囲

イ．振動災害の防止措置

④ 粉 じ ん

ア．粉じん発生の様態及びその粉じんが影響を与える範囲

イ．粉じん災害の防止措置

⑤ 飛 石

ア．飛石発生の様態及びその飛石が影響を与える範囲

イ．飛石災害の防止措置

⑥ 脱水ケーキの処理の方法

ア 脱水ケーキの発生量 m^3

イ 脱水ケーキの処理の方法

ウ たい積場の概要

たい積方法	サンドイッチ工法・その他（ ）		
たい積場の概要	面積 m^2 、容量 m^3 、	箇所	
一時たい積場の概要	面積 m^2 、容量 m^3 、	箇所	
たい積場（一時たい積場を含む）の立地条件			
たい積場内へ流入するおそれのある水及びたい積場内の流下水の排水施設			

(ア) 脱水ケーキの流出の態様及びその範囲

(イ) 脱水ケーキの流出防止措置

エ 脱水ケーキの搬出

・ 搬出先（たい積場以外）

・ 搬出容積 m^3

⑦ 汚濁水等の流出

ア. 採取場内水を排出する場合の措置

場内水の水質 及びその水量	
処 理 方 法	
処 理 施 設	
排 出 水 の 水 量 及 び 水 質	
殿物の処理方法	

注 場内水及び排出水の水量の積算根拠を明示（添付）すること

沈 殿 池

名 称	表面積	深さ	容量	還流・不還流の別	掘込式・築堤式の別

注 容量の積算根拠を明示（添付）すること

イ. 破碎選別施設からの排水

.....

.....

.....

ウ. 岩石採取場箇所上流の沢水及び山腹水の場内貫流による汚濁防止のため設置する施設

.....

.....

.....

⑧ 原石、製品及び廃土等の運搬等

ア. 岩石の運搬方法

積 載 量 別	台 数			1 日 平 均 の 延 運 転 台 数	備 考
	自家用	請 負	その他		
t車				自家用 台	
t車					
t車					
t車				請 負 台	
t車					
t車				その他 台	
t車					
t車				計 台	

注 「その他」には、買上げ業者が山元（砕石場を含む。）に来て直接運搬する車両を計上すること。

イ. 積み込み、運搬等に伴う事故、災害等の防止措置

1) 運搬道路の選定、運搬作業時刻等

2) 運搬中の粉じん発生防止及び運搬物の漏洩、落下防止

ウ． 過積載防止措置

エ． 積込み、運搬作業に従事する従業員その他関係者に対する教育方法

⑨ 採掘終了時の措置

ア. 隣地との間の保全区域の幅と崩壊防止の措置

イ. 残壁に対する措置

	項 目	措 置		項 目	措 置
ア	残壁の平均勾配	(度)	イ	小段の幅	(m)
ウ	小段の段数	(段)	エ	小段の掘削勾配	(度)
オ	小段の高さ	(m)			
カ	法面の措置				
				
				
				
				

ウ. 降雨時の土砂、汚濁水流出防止措置（風化岩石採取場のみ）

エ. 採掘終了後の人に対する危害防止措置

オ. 構築物の処理

カ. 緑化計画

1) 緑化の目的

2) 適用植物の選定

3) 基礎工の方法

4) 施工時期

5) 施工後の管理

キ. 維持管理

ク. 採掘完了後の土地の用途

6. 岩石の賦存の状況

(1) 掘採区域及びその周辺の地形・地質、採取しようとする岩石の走向、傾斜、厚さ等及び表土の厚さ性質等。

(2) 掘採区域内における採取しようとする岩石の賦存量

m³

7. 採取をする岩石の用途

採取しようとする岩石の名称	年間生産量 (トン)	年間生産量の製品別内訳(単位:トン)											
		砕石					石材					工業用原料	
		道路用	コンクリート用	鉄道道床用	砂	その他	小計	切石	間知石 割石	割 くり石	その他		小計
計													
主な仕向地													

- (注) ア. 同一岩石採取場において、兼業として埋立て用岩石を採取する場合には、製品生産高の最も多い業種の「その他」の欄に記入すること。
- イ. 専業として埋立て用岩石を採取する場合及び工業用原料(採取業)の兼業として、埋立て用岩石を採取している場合にあっては、「石材」の「その他」の欄に記入すること。
- ウ. 風化花こう岩(いわゆる真砂土)を採取する場合にあっては、「石材」の「その他」の欄に記入すること。

8. 廃土又は廃石のたい積の方法

(1) 廃土又は廃石の発生量 m^3

(2) たい積場の概要

たい積方法	水平層状・その他 ()		
たい積場の概要	面積	m^2 、容量	m^3 、箇所
一時たい積場の概要	面積	m^2 、容量	m^3 、箇所
たい積場（一時たい積場を含む）の立地条件			
たい積場内へ流入するおそれのある水及びたい積場内の流下水の排水施設			

① 廃土又は廃石の流出の態様及びその範囲

② 廃土又は廃石の流出防止措置

(3) 廃土又は廃石の搬出

・ 搬出先（たい積場以外）

・ 搬出容積 m^3

9. 岩石採取場管理事務所及び業務管理者の監督計画書

(1) 当該採取場を管理する事務所

名 称			
所 在 地	〒		
代 表 者		電 話 番 号	

(2) 当該事務所に置く業務管理者

氏 名	生年月日	住 所	合格 番号 認定	1日当たり 職務専念時間

(3) 当該事務所が管理するこの採取計画以外の採取場

採 取 場 所 在 地	業務管理者	採取計画認可について	
		第 号	年 月 日 年 月 日～ 年 月 日
		第 号	年 月 日 年 月 日～ 年 月
		第 号	年 月 日 年 月 日～ 年 月 日
		第 号	年 月 日 年 月 日～ 年 月 日

(4) 採取場の管理機構

(5) 業務管理者の監督方法

① 当該採取場に置く業務管理者

② 採取及び災害防止の監督

③ 従業員に対する災害防止に関する教育

④ 帳簿の記載及び報告

⑤ 災害が発生し、又は災害が発生するおそれが生じた場合の対策及び措置

10. 採取計画区域と隣接地との境界表示について

(1) 隣接地との境界表示

① 境界線の表示方法

② 隣接地所有者との確認

(2) 保全区域の表示方法